

試験問題番号 25

感染経路で空気感染でないものはどれか

- a 結核
- b 水痘
- c インフルエンザ
- d MRSA
- e 麻疹

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

試験問題番号 26

破傷風に関する文章で間違いはどれか

- 1 破傷風菌はグラム陽性嫌気性桿菌である。
- 2 土壌常在菌である。
- 3 運動神経に作用して強直性痙攣を起こすが、自律神経には作用しない。
- 4 破傷風菌は神経毒素と溶血毒素の両方を持つ。
- 5 ペニシリンGの大量投与療法が第一選択である。

試験問題番号 27

クロストリジウム性ガス壊疽に関する文章で間違いはどれか

- 1 クロストリジウム属の菌は土壌常在菌でグラム陽性桿菌である。
- 2 ワイン色の尿は診断の参考になる。
- 3 患部は初期に強い疼痛がある。
- 4 患部の腐敗臭や握雪感は診断の参考になる。
- 5 潜伏期間は7日から10日程度である。

試験問題番号 28

敗血症に関する文章で間違いはどれか

- 1 腭炎や熱傷は敗血症になると予後不良となる。
- 2 敗血症は感染がありSIRS (全身性炎症反応症候群)を呈している状態である。
- 3 敗血症性ショックに対して強心薬やステロイドを使用することは推奨される。
- 4 早期の抗菌薬の投与は推奨されていない。
- 5 早期の循環安定を目指した積極的輸液は推奨されている。

試験問題番号 29

外傷についての文章で間違いはどれか

- 1 不慮の事故死は全死亡のうちの第5位となっている。
- 2 不慮の事故死の内訳では交通事故死が最多である。
- 3 本邦の救命センターの防ぎ得た外傷死の割合は40%弱である。
- 4 START式トリアージには呼吸回数は含まれない。
- 5 Crush syndromeは臀部四肢が長時間圧迫されることでおきる。

試験問題番号 30

頭頸部外傷に関する文章で間違いはどれか。

- 1 高血圧、徐脈をきたし瞳孔不同があれば脳ヘルニアを考慮すべきである。
- 2 循環や呼吸状態が不安定な患者は全身状態を安定化させてから頭部CTをとる。
- 3 グラスゴーコーマスケール9点以上の頭部外傷は重症と考える。
- 4 上顎骨歯槽突起上方で骨折が起こり、上顎歯列が一塊となって転移するものはルフォールI型である。
- 5 穿通性頸部損傷では臨床所見でハードサインがみられたら緊急性が高い。

試験問題番号 31

胸部外傷に関する文章で間違いはどれか。

- 1 心臓外傷危険領域 (danger zone)は右鎖骨内側1/3から左鎖骨中線の間にある四角の領域である。
- 2 ショック状態で頸静脈怒張があり、呼吸音に左右差があれば心タンポナーデが疑われる。
- 3 ショック状態で胸壁の運動異常があればフレイルチェストが疑われる。
- 4 顔面および頸部の点状出血と浮腫は外傷性窒息が疑われる所見である。
- 5 緊張性気胸のレントゲンでは虚脱した肺、縦隔の患側への偏位、患側の横隔膜下降がみられる。

試験問題番号 32

心外傷にともなう心タンポナーデで見られない所見はどれか。

- 1 奇脈
- 2 心音減弱
- 3 皮下気腫
- 4 血圧低下
- 5 頸静脈怒張